

# 一般社団法人熊本県建設業協会

県内建設業従業者の高齢化が進み、若い人材の入職が低迷する中、行政や教育機関と連携して、高校生等を対象にした現場見学会の開催等により建設産業に触れる機会を創設。また、就職促進パンフレットや協会HP特設サイトやSNS（Instagram）で建設業の役割や魅力を発信している。

## 取組み前の課題

- 1. 県内定着
- 2. 人材育成
- 3. 生産性向上
- 4. 働きやすい職場環境
- 5. その他

## 建設産業の担い手確保

- ・ 県内建設業従業者は、55歳以上の割合が約40%と全国平均の約36%を上回り高齢化が進行しており、29歳以下の従業者の割合は約10%になっている。
- ・ 県内建設業における新規高等学校卒業者の求人数は、平成26年（2014年）以降増加が続いており、就職者数を大幅に上回っているため、充足率は非常に低い水準が続いている。

## 取組み後の成果（効果）

### 新規高校卒業者の県内就職者

- ・ 行政や工業高校等と連携して人材確保の取組みを進めた結果、県内新規高校卒業者の県内就職者数は減少傾向にある中、建設業就職者数は横ばいから増加傾向にある。

県内新規高校卒業者の就職者数

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
172	152	153	170	181	179	181	204	198	206

## 取組み内容・事業・導入したこと

### 現場見学会、現場実習の開催

- ・ 建設産業への理解を深め、入職に結びつけるため、高校生や保護者を対象にした現場見学会や現場実習を開催。

### 専門学科系高校生への資格取得支援

- ・ 高校生の資格取得を推進するため、専門学科系高校生の2級土木・建築施工管理技士補の資格取得費用の一部を助成。

### 就職促進パンフレットの配布

- ・ 建設業の役割や魅力を伝えるパンフレットを配布。  
「建設業ブック」（中学生、高校1年生、2年生向け3種）  
「建設業のしごと」（小中学生向け）

### 新卒・若年者採用情報HPサイトでの情報発信

- ・ 建設業協会HP内の特設サイト「くまけんではたらく」で、会員企業のPRや採用情報、建設産業に携わる主な職種の説明、キャリアステップのモデル例等の情報を発信。



- ※ その他、会員企業の新入社員・中堅社員研修の開催、SNS（Instagram）を活用した建設産業の魅力や活動の情報発信など